

平成 22 年度 国民医療費の訂正について

標記について参考資料の一部に誤りがあったため、下記の通り訂正しました。

記

参考資料 2 医療保険制度の沿革・点数表改定の年表

(誤)

健康保険法改正等・その他医療費関連事項	
施行年月	内 容
20('08) 4	高齢者の医療の確保に関する法律施行 老人保健法を、法の目的や趣旨を踏襲しつつ、それを発展させるものとして「高齢者の医療の確保に関する法律」へと改正 1 高齢者を65～74歳の前期高齢者と75歳以上の後期高齢者に分けて、後期高齢者については、老人保健制度を廃止し、独立した医療制度を創設する <u>後期高齢者</u> の患者負担は2割だが、 <u>平成22年3月</u> まで1割に凍結
(中略)	
追加	



(正)

健康保険法改正等・その他医療費関連事項	
施行年月	内 容
20('08) 4	高齢者の医療の確保に関する法律施行 老人保健法を、法の目的や趣旨を踏襲しつつ、それを発展させるものとして「高齢者の医療の確保に関する法律」へと改正 1 高齢者を65～74歳の前期高齢者と75歳以上の後期高齢者に分けて、後期高齢者については、老人保健制度を廃止し、独立した医療制度を創設する <u>70～74歳</u> の患者負担は2割だが、 <u>平成21年3月</u> まで1割に凍結
(中略)	
<u>21('09)4</u>	<u>平成21年度も70～74歳の者の窓口負担を1割に据え置き</u>
<u>22('10)4</u>	<u>平成22年度も70～74歳の者の窓口負担を1割に据え置き</u>
<u>23('11)4</u>	<u>平成23年度も70～74歳の者の窓口負担を1割に据え置き</u>
<u>24('12)4</u>	<u>外来診療に係る高額療養費が現物給付化</u>
	<u>平成24年度も70～74歳の者の窓口負担を1割に据え置き</u>